



↑
島根県警HP
掲載中

交通安全ニュース松江

しじみ通信



1月

運転者は「しっかり・じっくり・みて運転」
歩行者は「しっかり・じっくり・みて横断」

反射材や早めのライト点灯で
「しっかり・じぶんを・みせる」

松江警察署

新年あけましておめでとうございます



新年あけましておめでとうございます。皆様にとって、安心・安全な一年となりますよう、全力で交通安全活動に取り組んでまいります。
1月は、積雪・路面凍結・日没の早さなど、交通事故のリスクが高まる時期です。「少しの油断」が重大事故につながりやすい季節だからこそ、改めて交通安全について考えてみましょう。

冬道の運転に気をつけましょう！！



① 凍結路面でのスリップ事故

ブラックアイスバーンとは・・・

道路が濡れているだけのように見えて、実は薄く凍結している状態のことです。

見た目では分かりにくく、ブレーキやハンドルが急に効かなくなる危険があります。

特に、交差点の手前、橋の上、トンネル、日陰、朝夕の冷え込む時間帯は注意が必要です。

スタッドレスタイヤでも滑ることがあります。

事故防止のポイント

- ・交差点手前では早めに減速
- ・急ブレーキ・急ハンドルを避ける
- ・「凍っているかもしれない」と疑う意識を持つ
- ・スピードダウン



② 歩行者・自転車との接触事故

1月はまだまだ日没が早く、夕方以降は歩行者や自転車が見えにくい時期です。特に、横断歩道付近での事故が多く発生しています。

ドライバーの皆さん

- ・早めの減速と安全確認！夜間はハイビームの活用を意識しましょう。

歩行者・自転車の皆さん

- ・明るい色の服装や反射材を活用。横断前は必ず左右を確認
- ・自転車は必ずライトを点灯



③ 冬道運転の基本を再確認

スタッドレスタイヤを装着していても過信は禁物です。冬道では「止まれる速度」での運転が重要です。

- ・速度を控えめに
- ・車間距離を十分に
- ・交差点・カーブでは早めに減速
- ・急ブレーキ・急ハンドルを避ける



事業所・団体等による飲酒運転根絶署名簿の提出



12月1日 カナツ技建工業株式会社
グループ



12月2日 島根県農業協同組合
くにびき地区本部



12月5日 松江市交通安全協会、
松江市



12月22日 松江土建株式会社

12月は4事業所・団体等から飲酒運転根絶署名簿及び、国際電話利用休止申込みが提出されました。

飲酒運転根絶署名簿は計24061名、国際電話利用休止申込書は計174件と多くの賛同者を募っていただきました。

今後も飲酒運転根絶に向けて、事業所全体で飲酒運転を「しない・させない・許さない」環境づくりを推進しましょう。

飲酒運転は悪質な犯罪です！！

飲んだら乗らない！

乗るなら飲まない！

乗るなら飲ませない！



交通事故発生状況

令和7年12月末現在（速報値）

※（ ）は前年比

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	688（-4）件	17（+8）人	766（-15）人
松江市内 （高速道路を除く）	264（-14）件	8（+7）人	280（-24）人